

宇ノ気中学校だより



さわやか

《 1 月 号 》

令和 3 年 1 月 7 日

校長 山本 桂一

生徒 指 導 部

「まとめ & 次年度へつなぐ」3学期がスタート！

校長 山本 桂一

新年、明けましておめでとうございます。

令和3年（2021年）がスタートしました。今年は丑年で、「先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年」と言われています。新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息することを願うばかりですが、当面続くコロナ禍の中で、今年一年、一人一人の生徒にとって、また各ご家庭や地域の皆様にとって幸多い一年となりますよう心からご祈念申し上げます。



さて、本日より、3学期が始まりました。この3学期は1年間の中で最も短い学期ですが、「今年度のまとめ」の時期であるとともに、「次年度へつなぐ」時期でもあり、大変重要な学期となります。特に3年生にとっては、中学校3年間、そして義務教育9年間で締めくくる学期であり、人生の大きな岐路に立つこと（高校受験）になります。受験勉強に真剣に取り組む姿を、未来に向かって大きく羽ばたいていく姿（卒業）を後輩に示してくれることを期待しています。

1・2年生にとっても『大きな節目』となる学期です。1月29日（金）に、2年生は「立志式」、1年生は「職業人に学ぶ会」が予定されています。今まで漠然と考えていた「将来の自分」について考える、たいへん良い機会です。また、2年生は最高学年に、1年生は中堅学年に進級する準備の時期（次年度の0学期）となります。生徒たちには、これまでの自分を振り返り、勉強・部活動・行事など、自分の将来を見据え、中学生の今にしかできないことに全力で取り組んでほしいと思います。

保護者の皆様には、この機会にお子様と将来（次年度）のことについて話す機会を設け、人生の先輩としてのいろいろなアドバイスやサポートをしていただきますよう、よろしくお願いいたします。



新年を迎え、教職員一同、気持ちを新たにして、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染予防（マスクの着用や手洗いなど）に努めながら、3学期の教育活動の充実に努めていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

一日の計は朝にあり

3学期（新年）のスタートにあたり、本日の始業式で、「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」という話をしました。何事も最初が肝心であるということですが、特に毎日の「一日の計は朝にあり」を大切にしてほしいと思います。

自分の掲げた目標に向けて、今日一日を、今をどう過ごすかが大切です。何気なく毎日を過ごすのではなく、「今日は〇〇をしよう」「今日は〇〇に気をつけよう」と、毎朝「一日の計」をしっかりと立て、コツコツと日々の努力を積み重ねていってほしいと思います。まさに「継続は力なり」です。生徒たちの今年一年の頑張りや成長を心から期待しています。

○充実した冬休みでしたか？

はじめに、年末に多くの部活動が活動場所や校舎の大掃除をしてくださいました。とてもきれいになりました。さて、冬休み中の学習、体力アップ、家庭でのお手伝いはどうだったでしょうか？3学期はしめくくりの学期です。様々な場面でその力が発揮されることを期待しています。

○月末調査・家庭学習について（2学期の実践を3学期につなげよう）

Q、家で、毎日復習をしていますか？ ※「当てはまる+やや当てはまる」の回答率						
9月末	1年生	87%	2年生	81%	3年生	94%
10月末		88%		77%		95%
11月末		95%		77%		95%
Q、メディアにふれている時間は1時間未満ですか？ ※「当てはまる+やや当てはまる」の回答率						
9月末	1年生	70%	2年生	49%	3年生	69%
10月末		72%		61%		68%
11月末		78%		59%		72%

3年生はさすがですね。1年生も頑張っています。
2年生のこれからの期待しています。

1日24時間は、世界中の人々に与えられた平等な時間。
今しかできないことを、今だからこぞやろう！

※12月は「いじめに関する意識調査」を実施しました。

○1月の生活目標

「新たな目標を持ち、計画性のある生活をしよう」

1. 正しい目標設定と計画づくり

計画倒れにならない計画とは、①目標が具体的であること
②短期で実現できる目標であること
③実行可能な目標であること が大切です。

逆に計画倒れの二大原因は、①高すぎる目標を立てること
②遠すぎる目標を立てること です。



新年を迎えるにあたって、目標を立てることはモチベーション（やる気）を高めるための一つの方策です。3か月後、半年後、1年後の大きな目標を達成するために、ご家庭で話し合う時間を設けていただければと思います。

2. 安全な登下校

寒い日が続くようになり、雪が積もったり路面が凍ったりする日が多くなります。足元が悪い時は、長靴やスノトレを着用するように指導しています。当然ながら積雪時や路面の凍結時は自転車通学は禁止になります。歩道が雪でふさがれた時は、交通量の多い道路ではなく、街中を歩くように、また、住宅地の軒下を歩く時も屋根雪の落下に注意するように指導しています。お子さんの安全な登下校のためにも、登校する前にご家庭でも一言声かけをお願いします。

なお、車で生徒の送迎をされる際、中井通りで乗降するようにお願いいたします。また、安易に車で送迎するのではなく、自分の足で歩かせる厳しさも必要かと思えます。たくましい生徒の育成のためにも、車での送迎が習慣にならないようにしていただけるようお願いいたします。

